

{いしかわには、 がある。}

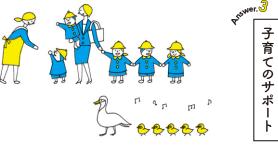
「この土地で働くこと」と「この土地で暮らすこと」は密接した関係にあります。「この土地」が魅力的であれば、働くこと、暮らすことに喜びを感じられ、 豊かな人生を送れるのだと考えます。さて、わたしたちが暮らす石川はどんな場所なのでしょう。 改めて、土地の魅力を探ってみました。



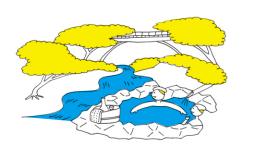
石川県はものづくり王国。九谷焼や輪島塗などの伝統工芸をはじめ、繊維・食品・機械工業も盛んです。製造業では、回転寿しのベルトコンベアや日本酒のラベル、飲料や化粧品を充填するボトリングシステムなど、オンリーワンの技術で国内トップシェアを誇る企業も多く存在します。暮らしの身近なところに、石川の"技"が生かされているのです。



石川県は海も山もあり、マリンスポーツをはじめ、登山やウィンタースポーツなどのアウトドアを楽しめます。豊かな自然に育まれた海の幸、山の幸で旬をはっきりと感じられるのもいいところ。兼六園や金沢21世紀美術館など、文化や芸術に触れる場所が身近な場所にあるのも魅力。石川は、さまざまな豊かさを実感できる場所なのです。



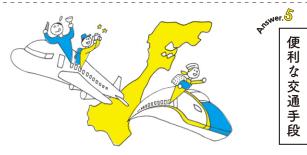
石川県は<u>女性の就業率が全国第1位</u>(2010年総務省国勢調査)。全国的に待機児童の問題がクローズアップされていますが、石川は保育所等の定員数、延長保育実施保育所数がそれぞれ全国上位にランクインしています。子育てをしっかり支える環境が整っている石川なら、長期的なキャリアを描くことが可能です。



食事や買い物、銀行にトイレ…。何かと順番待ちが多い首都圏や大都市。でも、石川ではたいていのことがしたいときにできます。通勤時間も他県と比べて短く、30分未満の世帯割合は、関東・大都市圏の33.1%、全国平均53.9%に対して石川は72.9%(2013年総務省住宅・土地統計調査)。時間に余裕があると、心にも余裕が生まれます。

ŋ

時



石川県は交通の便が良い。東京へは飛行機で1時間、新幹線で2時間半。大阪や名古屋なら JRで2時間半と、三大都市圏が日帰りで行ける環境にあります。小松空港はソウル、上海、 台北への直行便も就航しており、海外旅行も気軽に楽しめるのも大きな魅力。国内の大きな 空港では出入国審査で並ぶこと必至ですが、そういったストレスがないのもgoodです。



石川県は、自然災害だけでなく、火事や犯罪も少ない土地。10万人あたりの建物火災出火件数の低さは全国第1位(2013年総務省火災年報)で、刑法犯認知件数も全国平均を下回っています。このほか、医師や病院の数は全国平均を上回り、いざというときに頼れる施設が整っています。安心・安全な暮らしが送れるって、ありがたいことです。

景色。そこで暮らす人の声。まだ知らない"いしかわ"にふれるサイトはコチラ

a Dream in Ishikawa

いしかわには、夢がある。

いしかわの、無限の可能性を探ろう。この地で暮らす人を通して地域のアイデンティティーを描く「I.D.-ISHIKAWA DRAWER-」、多彩な視点から風景をとらえ、地域の魅力をあぶり出す「angle」など、様々なコンテンツでいしかわの楽しみ方を提案します。



安全と安心